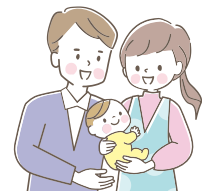




お知らせ

妊娠中と産後の育児をサポートします！

富士市で利用できる子育てに関する相談機関やサービスを紹介します。



初めての育児で、実家も遠いし家事がまわらない。どうしよう…。

はぐくむFUIJII家 子育てサポート事業



▲詳しくはこちら

対象／妊娠中から1歳の誕生日前日まで

※多胎児の場合は妊娠中から3歳の誕生日を迎える前日まで。

※1回2時間以内、1日2回まで（利用時間の上限あり）。

子育て経験のある先輩ママや助産師に悩みを相談したい。

ママのおうち

業桜助産所(宮島1062-8)にて、助産師や子育て経験のある先輩ママに、子育ての悩みや体調について相談できます。対象／妊婦・子育て中のママと赤ちゃん(生後11か月まで。兄弟姉妹一緒に利用可)

産後、赤ちゃんとの生活をスムーズにスタートさせられるか不安…。

産後ケア事業



▲詳しくはこちら

市内医療機関や助産所にて身体のケアや授乳指導・育児相談等を受けられることができます。

※宿泊型・日帰り型・訪問型があり、0～1歳の誕生日前日まで(利用施設によって利用内容が異なります)。

子育てに関して不安や悩みがあればお電話ください。

子育て総合相談センター

一人で抱え込まず、気軽に相談を！保健師・看護師・保育士などがお話を伺い、関係機関ともつながりながら支援をしています。妊娠中から子育て期を通して、小さな心配事でもお気軽にご相談ください。

問合せ

こども家庭課(市役所4階)
☎(55)2896 6 ☎(51)0247
E kodomokatei@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲詳しくはこちら



お知らせ

子どもにとってあたたかい居場所 子ども食堂を開設しませんか

市内で少しずつ子ども食堂の輪が広がっています。この輪に加わり、子どもたちの笑顔を支えませんか。

子ども食堂とは？

地域住民やNPO法人などが主体となり、無料または低価格帯で子どもたちに食事を提供するコミュニティの場のことです。親子での参加もでき、おいしい食事を温かな団らんの中で食べられる食育の場でもあります。

子どもたちに食事を提供するだけではなく、家庭や学校のほかに、安心して過ごせる子どもの「居場所」としての役割も担っています。このような場が提供されることで、子どもたちは、社会性やコミュニケーション力を学び、豊かな人間性を培うことができます。

富士市の子ども食堂

5月に鷹岡地区で新たに1か所開設され、現在市内に11か所の子ども食堂があり、設置数は徐々に増えています。子どもたちが徒歩で通えるように各小学校区に1つ子ども食堂があることが理想ですが、市内ではまだまだ足りないのが現状です。

【市内の子ども食堂一覧】

名称	地区
おもしろ荘0円子ども食堂	吉原
絆カレー	吉原
ハッピースマイルキッチン	吉原
シニア&子どもカフェ“遊”	今泉
こども食堂うちっち	元吉原
こども食堂「絆」	元吉原
JAふじ伊豆子ども食堂(ひまわり)	原田
こども食堂富士見台	富士見台
タペルーナ・イル・ヴラーノ0円	富士駅北
子供食堂	富士駅北
JAふじ伊豆子ども食堂(たんぼぼ)	富士駅南
すみっこ食堂8	鷹岡

富士市子ども食堂開設支援補助金

「子ども食堂を開設したいけど、準備費用が多くかかるから、実現できない」という人たちへ支援を行うために、必要な経費の補助を行っています。
補助対象経費／食器・テーブル・鍋・炊飯器などの購入費、建物の改修費、チラシなどの作成費 など
補助額／2分の1(上限20万円)
※補助金の条件など、詳しくは市ウェブサイトをご覧になるか、こども家庭課へ。

問合せ

こども家庭課(市役所4階)
☎(55)2763 3 ☎(51)0247
E kodomokatei@div.city.fuji.shizuoka.jp



▲補助金について詳しくはこちら